



山腰 恵一 議員

健康施策の充実で、市民の命を守れ！

命を救うAED普及啓発

【問】 野外・屋内の運動場など、スポーツ施設のAED設置状況は。

【答】 スポーツ施設は全65のうち40施設に、小中学校は全校の体育館に設置している。

【問】 公民館や集会所などへの設置促進は。

【答】 公民館は地域活動の拠点。市民の安心・安全を守るため、設置を啓発したい。

【問】 AED設置登録制度を導入し、AEDマップに民間設置場所を記載しては。

【答】 AEDの民間設置は登録義務がないが、そのつど設置確認する。AEDマップについては、県のGISマップを活用し設置場所を掲載していく。

【問】 子どもを対象に

した救命士育成プロジェクトの導入を。

【答】 総務省の通達により、小学校4年生以上を対象に、応急手当などの救命入門コースの講習を行っていく予定である。

がん対策、がん検診受診率

【問】 国の「がん対策推進計画」では、23年度末までの検診受診率50%以上が目標。市の状況と取り組みは。

【答】 胃がん28・1%、肺がん46・8%、大腸がん35・6%、子宮がん43・2%、乳がん41・6%となっている。

【問】 21年度から導入された子宮頸がん・乳がんのクーポン券で、検診受診率の推移は。

【答】 子宮頸がんは7・1%、乳がんは3・3%

の伸びを示している。

【問】 がん死因では胃がんが2番目に多い。ヘリコバクターピロリ菌検診と、検診の無料クーポン券を新たな対策として導入しては。

【答】 当該検診は、死亡率減少効果が現段階では不十分であり進められない。無料クーポン券は国の助成制度がなく、現在は考えていない。

【問】 がん予防の取り組みについてどの様な対策をしているか。

【答】 生活習慣の改善やアルコール摂取のあり方、喫煙の自粛など健康教育の普及啓発を行っている。



AED設置表示



中茂 博之 議員

高山の顔Ⅱ朝市へのバックアップを

朝市の現状と市の関わり

【問】 朝市に対する市の認識はどうか。

【答】 高山の観光の目玉であり、また地産地消の原点として農山村の活性化にも寄与していただいている。

【問】 朝市の現状はどうか。

【答】 購買額の減少や組合員数・出店数の減少、高齢化や後継者不足の問題を聞いている。

【問】 市としてバックアップができないか。

【答】 安定した販売収入の増加のため、情報発信や誘客活動を積極的に展開していく。

【問】 学校教育や一般の生涯学習の観点から積極的に連携を図る考

えはないか。

【答】 世界最先端の施設であり、観望会や出前講座など連携について前向きに検討したい。

【問】 高山での国際宇宙シンポジウム開催、京都大学との連携協定の可能性も視野に取り組めないか。

【答】 生涯学習のほか地域振興という面からも前向きに検討したい。

保育園の受け入れ対応と保育士の待遇

【問】 3歳未満児の入園希望が増加しているが対応はどうか。

【答】 保育士の確保、園の改修など現状では対応できている。

【問】 入園基準を緩和する考えはないか。

【答】 国の基準に沿って園児を受け入れる。

【問】 保育士の平均勤

続年数はどうか。

【答】 公立15年、私立10年。22年度の離職者数は公立0人、私立14人で全体の11%。

【問】 保育士の加配ができないか。

【答】 障がい児などについては、国の基準以上の対応もしている。

【問】 私立保育園の賃金も含めた保育士の待遇改善の考えは。

【答】 市の単独事業による人件費等の支援を行っている。

【問】 市長の考えは。

【答】 安定した質の高いサービスの提供は市の責任であり、保育園や保育士さんの実状を話し合う場を設けたい。



保育園のお昼寝